

新型コロナウイルス感染症

オール岐阜「生命の防衛」宣言 ～生命（いのち）を守る強い行動自制を～

現在、全国的なトレンドと同様、岐阜県においても感染者が連日100人を超え急増し、ステージⅣの「感染爆発」の状態となり、病床使用率もステージⅡからⅢの「感染急増」の状態となりました。

本市においても、新規感染者数が急増しており、直近（8月14日時点）の人口10万人あたりの新規感染者数（7日間移動合計）で41.71人と、ステージⅣの「感染爆発」の状態にあり、1週間前の2倍以上となっています。（8月7日時点では、18.16人）

このままの状態が続けば、**8月中にも医療体制が崩壊し、救急搬送が滞るなど「救える命が救えない」災害級の事態に陥る危機的な状況にあります。**

一人ひとりが自らの、そしてご家族の「生命（いのち）を守る」という、強い行動自制、いわゆる**セルフ・ロックダウン**が必要です。

感染拡大を何としても食い止めるため、基本的な感染防止対策の継続に加えて、人との接触を極力減らす取組によって、**人流を半減**させましょう。

令和3年8月14日 岐阜市長 柴橋 正直

市民の皆様・事業者の皆様へ

基本的な感染防止対策（マスクの着用、手指衛生、密回避、体調管理）を継続したうえで、以下の取組を徹底し、「**人流を半減**」させましょう。

● ご家族の帰省に関して

- ・ 県境をまたぐ帰省の中止又は延期を呼びかけましょう。
- ・ 少しでも体調がおかしいと感じた方の帰省は、家族ぐるみで止めてください。

● 出張に関して

- ・ 出張の機会そのものを減少するとともに、県境をまたぐ出張は、中止又は延期しましょう。
- ・ やむを得ず出張される場合は、日帰りを基本とし、人混み・会食を避けましょう。

● 旅行・レジャー・会食に関して

- ・ 県境をまたぐ旅行・レジャーは、中止又は延期しましょう。
- ・ 親戚同士や同窓会など普段会わない人との会食はもちろん、職場の同僚との職場外での会食は中止しましょう。